

■ 法政大学派遣留学制度

2・3年生の応募者の中から選考の上、3・4年次に奨学金を支給し、海外協定校に派遣する制度です。派遣先で取得した単位は、帰国後、教授会審査を経て本学の単位として認められます。奨学金は**70万円または100万円**(派遣先で異なる。半期留学の場合、半額)が支

給されます(この奨学金の一部20万円は法政大学後援会から助成されています)。派遣先大学の授業料は学生交換協定により免除されます。
※詳細は「派遣留学生募集要項」、またはホームページで確認してください。



■ 認定海外留学制度

希望する留学先大学(学位授与権を有する正規の4年制高等教育機関)から入学許可を得て本学に申請し、所属学部の審査を経て留学する制度です。
留学先で取得した単位は帰国後、教授会の審査を経て本学の単位に認められます。
認定海外留学を対象とした奨学金制度としては「開かれた法政21・認定海外留学奨学金」(応募選考制)、「法政大学後援会認定海外留学奨学金」、「グローバルキャリア

■ 短期語学研修制度

夏休みと春休みに、語学力向上のため、マレーシア・アメリカ・カナダ・オーストリア・フィリピン(英語)、韓国(朝鮮語)の各協定大学で2～4週間程度実施する留学制度です。全学部の学生が、語学レベルや成績に関係なく応募することが可能です。
留学先では個人の語学力に応じたレベル別の授業を行っており、初級者から上級者までを対象としており、初めて海外に行く方や将来長期留学を考えている方にも推奨しています。

支援基金による海外留学支援奨励金」があります。
2年次からの申請および語学プログラムを受講の上、正規課程を履修する条件付き入学での申請も可能です。
また、米国の2大学、オーストラリアの2大学への本制度を利用した新たなプログラムを実施しています。
※申請資格および条件などの詳細はグローバル教育センター発行の募集要項、またはホームページで確認してください。

また、課外活動や文化体験を通じて留学先の社会や文化に触れることができるのも魅力です。学部によっては単位認定も可能です。
なお、2025年度より後援会助成による「法政大学短期海外研修奨学金」が設立され、8～12万円の奨学金が支給されます(応募要件・採用者数の上限あり)。
※詳細は、募集要項、またはホームページで確認してください。

■ 学部独自の留学制度

詳細は大学 Web サイトでご確認ください

学部・制度名	形態	定員	留学先(1つを選択)	期間	目的
文学部英文学科 SAプログラム	英文学科2～4年次の希望者 (学年内選考あり)	15名	ヴィクトリア大学 [®] (カナダ)	秋学期約4カ月間	英語と英語文化・英米文学を海外で学ぶ
経済学部 SAプログラム	2年次の希望者 (学年内選考あり)	60～100名	カリフォルニア大学ディヴィス校 [®] (アメリカ)、ブロッック大学 [®] (カナダ)、シェフィールド大学 [®] (イギリス)	2年次春学期約4カ月間	英語能力を磨き、異文化社会に対する理解を深める
社会学部 SAプログラム	1～2年次の希望者 (学年内選考あり)	定員なし (例年15名程度)	ボストン大学 [®] ・カリフォルニア大学サンディエゴ校 [®] (アメリカ)、トロント大学 [®] (カナダ)、北京師範大学 [®] (中国)	2年次または3年次秋学期の約2～5カ月間	語学能力を磨き、異文化社会に対する理解を深める
		定員なし (例年5名程度)	アルバータ大学(カナダ)	3年次の約8カ月間	1学期目に集中英語講座を受講し、2学期目は学部の正規授業を履修する
経営学部 SAプログラム	1～3年次の希望者 (学年内選考あり)	15名	RMIT大学 [®] (オーストラリア)	秋学期約3カ月半	ビジネスに必要な英語コミュニケーション能力を高め、異文化理解を深める
国際文化学部 SAプログラム	2年次必修 (ただしSSIコース生は選択制、 外国人留学生は優先参照)		シェフィールド大学 [®] ・リーズ大学 [®] (イギリス)、カリフォルニア大学ディヴィス校 [®] ・ミシガン州立大学 [®] ・ボストン大学 [®] (アメリカ)、ヨーク大学 [®] ・トレント大学 [®] ・ブロッック大学 [®] (カナダ)、ロイヤル・リユニオン大学 [®] (ドイツ)、西部カリフォルニア大学 [®] (フランス)、ペデルブルク国立文通工科大学 [®] (ロシア)、上海外国語大学 [®] (中国)、バルセロナ大学 [®] (スペイン)、韓国外国語大学 [®] (韓国)、ディーキン大学 [®] (オーストラリア)	2年次秋学期約3～6カ月間	外国語運用能力を磨き、異文化への共感力とコミュニケーション力を高める
人間環境学部 SAプログラム	2～4年次の希望者 (学年内選考あり)	10名	ボンド大学 [®] (オーストラリア)	秋学期約3カ月半	英語によるコミュニケーション能力を向上させながら、アカデミックイングリッシュを身に付けることを目指す
キャリアデザイン学部 SAプログラム	2～4年次の希望者(学年内選考あり)	約10名	オークランド大学 [®] (ニュージーランド)、阿德レード大学 [®] (オーストラリア)	秋学期約3カ月間	英語コミュニケーションの能力を高めるとともに、異文化への理解と交流を深めることを通じて、自らのキャリア形成の基礎を築く
GIS(グローバル教養学部) Overseas Academic Study Program	希望者 (派遣先の条件を満たすこと)	希望者全員	サンホセ州立大学(アメリカ)、サセックス大学(イギリス)、プリンスエドワードアイランド大学(カナダ)	4～5カ月間	学部課程の正規授業を受講
			マッセイ大学(ニュージーランド)	約4カ月間もしくは約10カ月間	
情報科学部 SAプログラム	1～4年次の希望者(学年内選考あり)	定員なし	ブトラマレーシア大学(マレーシア)	夏休み約5週間	語学能力を磨くと同時に、世界トップクラスの授業に参加することで、多文化共生を感じると同時に、世界に向けて、世界トップクラスの研究への意欲を高める
理工学部 SAプログラム	1～4年次の希望者(学年内選考あり)	未定	カリフォルニア大学ディヴィス校 [®] (アメリカ)	夏季または春季の約1カ月	英語実践能力を磨き、科学技術コミュニケーション能力を高める
生命科学部 SAプログラム	1～4年次の希望者(学年内選考あり)		マラ工科大学(マレーシア)		

1. ※印の留学先は、大学付属の語学センターとなります。
2. 年度により留学先が変更となる場合があります。
3. 外国人留学生入試、海外指定校推薦入試、日本語学校指定校推薦入試等により入学した国際文化学部の外国人留学生は、SAプログラムでなく、スタディ・ジャパン (SJ) プログラムへの参加となります。

■ 学部独自の海外研修制度

学部・制度名	形態	定員	留学先(1つを選択)	期間	目的
法学部Overseas Study Program (OSP)	希望者(希望者が定員を超えた場合は国際政治学科の学生を優先する)	30名	タイ	9月前半に15日間	語学力を磨き、国際的な視野を広げる
文学部哲学科 国際哲学特講	哲学科2～4年次の希望者(応募者多数の場合、学年内選考あり)	約20名	フランス、ドイツ	2月の約1週間	哲学の諸問題を海外の風土・文化の中で、海外の学生との合同ゼミを通じて学ぶ
社会学部 単位認定海外短期留学制度	希望者(ドイツ語初級A・B、フランス語初級A・Bを履修した者)	定員なし (例年2名程度)	学部の認定した外国語研修機関(ドイツ、フランス)	1～3年次の春休み期間 2～4年次の夏休み期間	社会学部が認定した外国語研修機関に留学し、語学能力を磨く
人間環境学部 海外フィールドスタディ	1～4年次の希望者 (学年内選考あり)	約50名	オーストラリア、東南アジア、中国、ヨーロッパなど(年度により変わります)	夏休みまたは春休みに 10日～14日間程度	現地で環境問題の見聞を深める
現代福祉学部 海外研修制度	2～4年次の希望者 (学年内選考あり)	20名	スウェーデン	2～4年次の夏休み8日間程度	海外において社会福祉や地域づくり、心理の現場を学ぶ
キャリアデザイン学部 フィールドワーク(国際)	2～4年次の希望者 (学年内選考あり)	10名	台湾	夏休み10日間～2週間程度	現地研修を行う上で必要な知識、言語等について学び、異文化に直接触れることで国際性を身に付ける
スポーツ健康学部 スポーツ健康学海外演習(夏季)	2～4年次の希望者(希望者多数の場合、学年内選考あり)	22名	ボイシー州立大学(アメリカ)	夏休み10日間程度	英語能力を磨き、スポーツ健康学の知識を深める
スポーツ健康学部 スポーツ健康学海外演習(冬季) ※右記内容を隔年で実施	2～4年次の希望者(希望者多数の場合、学年内選考あり)	約20名	フランス等ヨーロッパ	春休み1週間～10日間程度	海外のトップスポーツクラブの現地視察を行い、コーチングの観点を持ちながら多角的に学ぶ
		約20名	ニューヨーク(アメリカ)	春休みの1週間程度	海外においてスポーツビジネスの基礎を学ぶとともに、国際感覚を養うことを目的とする

1. 年度により留学先が変更となる場合があります。
2. 現代福祉学部海外研修制度は募集対象者が変更になる場合があります。変更内容の詳細は決定後、学部ホームページ等で周知します。